

桜カミ丘



安全に気を付けて自転車に乗ります。 ～3年生の自転車教室～

5月26日(火)から29日(金)まで、3年生は自転車教室を行いました。自転車の安全点検の仕方や安全な乗り方などについて教室で学習した後、実際に自転車に乗ってみました。横断歩道や踏切では、止まって自転車から降りることや乗り降りの際には、必ず自動車やバイクが来ていないかどうか、後ろを見て確認することなど、道路で安全に自転車に乗るために守らなければならないことを学びました。

自転車教室3日目の28日(木)には、三豊警察署の警察官の方に指導をしていただきました。自転車の発進の仕方や止まり方のコツを詳しく教えていただきました。

自転車事故の約8割は、交通ルールを守っていないことが主な原因だそうです。また、ヘルメットを着用することも、命を守る上で大変重要です。最終日の29日(金)は、最後の仕上げとして、コースを走る様子を一人ずつチェックしました。今後気を付けたいポイントについて、一人一人に伝える予定です。4日間の自転車教室で学んだことを、これ



から自転車に乗って道路を走る際に生かしてほしいと思います。

本校の自転車教室は、自分の自転車で行うことができます。子どもたちにとって非常にありがたいことです。これは、保護者の皆様の協力のおかげであると、職員一同大変感謝しています。ありがとうございました。

周りの人のよいところに目を向けて！ ～すてきな松崎っ子～



優しい言葉を掛けてくれたり、親切にしてくれたりした人や、尊敬できる素晴らしい行動をしている人を全校生に紹介しました。学級の友だちを紹介し、その後他学年の人を紹介しました。

人のよいところに気付ける人は、物事を多面的に見る力をもっていると思います。欠点や失敗は誰の目にも入りやすいですが、長所や努力、その人の成長は意識して見ようとしなければ見えません。よいところを見ようとするので、相手を正しく理解し、尊重する心を養うことにつながっていくでしょう。

また、人は自分のよさを認めてもらうことで自信をもち、さらに力を発揮しやすくなります。周りの人のよいところに気付いて伝えるという活動をするので、将来よりよい人間関係を築いたり、チームや社会全体を前向きにしたりする力が、子どもたちに身に付いていくことを期待します。

今回の「すてきな松崎っ子」でも、周りの人のよいところに気付く「感性」をもった子どもたちがたくさんいると感じ、嬉しく思いました。

